

鹿山会は、皆さまの会費を原資に運営されています。活動の充実に向け、会費納入にご理解とご協力をお願いいたします。

- (1) 令和7年度(第75回)鹿山会総会のご案内
- (2) 令和7年度評議員会を開催
- (3) 令和7年度第1回役員会を開催
- (4) 8月鹿山文庫講演会ご案内
- (5) 母校短信
- (6) 投稿をお待ちしています

(1) 令和7年度(第75回)鹿山会総会及び懇親会開催のご案内

令和7年度の定期総会及び懇親会を開催いたします。

地域支部、職域支部、クラブOB会や同期会の皆様、普通会員(卒業生)の皆様、どなたでもご出席いただけます。(葉書による要申込み)

多くの皆様のご出席をいただき、会員相互の懇親を深めたいと思います。

○日時：令和7年6月14日(土)

10:00~11:30 総会(受付9:30より)

11:30~12:00 アトラクション

津軽三味線演奏 奏者：佐藤通芳氏

12:00~ 懇親会

○会場：ウィシュトンホテル

ユーカリ 京成ユーカリが丘駅から直結 Tel.043-489-6111

○会費：10,000円(当日会場受付にて)

*令和元年度以降の総会にご出席いただいた会員の皆様に、往復葉書でご案内いたしております。

*昨年度の年会費納入時に、総会開催情報をご希望された皆様に、往復葉書によりご案内いたしております。

◎新たにご出席いただけます方は、必ず葉書により、「第75回総会・懇親会参加申し込み」と記載し、次の事項を明記の上、5月30日(金)までに郵送ください。

①氏名 ②年卒(年度ではありません) 記載例：昭45年卒 ←昭和45年3月に卒業 ③住所 ④電話番号

⑤①の方と共に参加を申し込む方がおられる場合は、全員の氏名・年卒

宛先：〒285-0033 千葉県佐倉市鍋山町18 佐倉高校 鹿山会事務局

*電話・Fax・メールでの申込みは、学校事務にご迷惑をお掛けすることになりますので、必ず葉書でお申し込みください。ご理解ご協力のほどお願いいたします。

*出席申込後に欠席される場合は6月4日(水)までに佐倉高等学校(043-484-1021)にご連絡をお願いいたします。期日を過ぎると会費のお支払いをお願いする場合があります。

(2) 令和7年度評議員会を開催しました

1.日時 令和7年5月17日(土)午前10時~12時

1.場所 佐倉高校内地域交流施設

1.出席者 地域支部6団体・職域支部4団体・クラブOB会3団体

同期会4団体 計17団体27名の評議員及び鹿山会本部役員等

16名、学校関係者)5名(校長・教頭・校内幹事(佐倉高卒教諭)

総数48名が出席

*役員が団体に属している場合は、団体人数には含めていません

1.内容

会長から、東日本大震災被害により取り壊された図書館棟の今後の取り組みについて役員会で議論し、千葉県教育委員会に県の方針等について説明を求めてきた経緯を報告いたしました。県として次の教育施設等県全体の



昨年の総会



評議員会の様子

総合的な見直しは令和9年度とのことであり、令和8年度から調査に着手されることから、これを注視しながら、学校と協調して対応していきたい旨報告いたしました。学校では、生徒、職員、PTA等の主な要望は、建物老朽化による雨漏りや和式トイレが残る環境の改善要望等緊急性が高い要望が多く、学校も毎年要望しているとのことであり、課題となっている記念館外壁塗装についても、県では本年度に調査に入るとの説明を受けました。

鹿山会としては、県の意向を踏まえながらも、学校の要望活動と連携、支援していくことが大切と考える旨、会長挨拶の中で報告しています。なお評議員から、鹿山会は、独立した活動団体として、積極的に県に働きかけるべきとの意見が出されています。

学校からは、新たに着任された神崎校長先生から鹿山会の支援に謝意が示されるとともに、母校の進学校としての充実が報告されました。特に国公立大学の現役合格者数は7年度125人と過去最高となり、100人を超す合格者数は県下では千葉高・船橋高・東葛高そして佐倉高の4校しかなく、サンデー毎日4.13では、全国で「この10年間で進学実績が伸びた主な学校15校中13位」となるなど、学校の取り組みが高く評価された記事が掲載された旨報告がありました。鹿山会支援による海外研修も充実し、佐倉高では海外研修に行けるから志望高にする生徒が増えているとのことです。

議事につきましては、総会に上程する議案(令和6年度事業報告・決算、令和7年度事業計画案・予算案等)について審議され、全ての議案について承認されました。

議事終了後、各支部から活動報告を受けました。各支部等とともに、①コロナ禍後は全般的に活動が停滞している②活動への参加者が減少している③個人情報保護の関係から、母校卒業の確認が出来ず、勧誘も困難となっている③若い人が入ってこない④そのような中でも、活動を活発化していく意向である、等と報告がありました。各支部とも、会員数の減少という状況にあり、今後の取り組みが課題として報告されています。

*議案内容につきましては、6/14総会終了後にhpにより報告いたします。

(3) 令和7年度第1回役員会を開催

- 1.日時 令和7年4月12日(土)午前10時
- 1.場所 佐倉高校内地域交流施設
- 1.内容 評議員会で審議いただく総会議案(R6事業報告・決算、R7事業計画案・予算案)について、確認しました。



令和7年度第1回役員会



決算監査

なお同日、令和6年度の財務及び事業の執行状況監査を受け、事業は適切に実施されており、収支計算書及び財産目録は会計帳簿、預金通帳と一致し、適正に処理されているものと認められました。

また学校より、千葉県県立学校チャレンジ応援基金について、令和6年4月30日時点の寄附金受入状況について報告を受けました。寄附金受入状況の詳細は公開されていないため、達成率の報告とのことです。

なお計画期間は令和7年3月でしたが、令和9年3月まで計画期間の延長申請を行っているとのことです。このプラン実現に向けて、ご支援、ご協力をお願いいたします。*県外在住の方でも寄附支援が可能です。

- ①生徒の探究学習、海外研修等への援助 寄附募集額100万円:達成率 約30%
- ②学習環境整備 寄附募集額950万円:達成率 約30%
- ③佐倉高等学校地域貢献・東郷池整備への支援 寄附募集額140万円:達成率 約20%

*対象事業の内容は、千葉県hp、佐倉高hp、鹿山会hp・トピックス2025.01.21、鹿山会報第20号(令和6年9月10日発行)をご覧ください。

(4) 8月鹿山文庫講演会のご案内

鹿山会会員の学びの場であり、母校との地域貢献・共催事業である鹿山文庫講演会を開催いたします。

日時：8月8日(金)午後2時～(午後1時30分受付開始)

場所：佐倉高校地域交流施設

定員：約60名

演題：佐倉藩の知られざる海上砲術家・田辺重則 ～幕府海軍と藩の狭間で～

講師：東京大学史料編纂所

助教 水上 たかね氏

オランダ・ライデン大学に客員研究員として約2年滞在、日本の幕末・維新史について研究

概要：佐倉高校が所蔵する「鹿山文庫」には、幕府海軍由来の蘭書が二点含まれる。これらを佐倉藩へと繋いだのが、藩士の三男として生まれた田辺十三郎重則（1835～67）である。彼は同藩の木村軍太郎に洋学を学び、幕府の軍艦操練所に入學すると、幕府海軍士官に登用された。海上砲術を専門とし、佐倉藩士の身分のまま幕府海軍で活躍したが、藩でも幕府でも正規構成員としての待遇を得られないまま、明治維新を目前に自害する。

*藩校蔵書「鹿山文庫」には、軍艦操練所や神戸海軍操練所から十三郎へ渡されたオランダ語の書物が残る

◎申込み方法：定員約60名

6月中旬に鹿山会 hp でご案内いたします。また、佐倉市広報「こうほう佐倉7月1日号」に掲載予定です。広報は佐倉市 hp でご覧いただけます。

*鹿山会会員以外の方、佐倉市民以外の方も受講いただけます。

◎この講演会について、講師は現在、講演に向けて準備中であり、また事務局も申込み要領等について調整中のため、佐倉高校への事前のお問い合わせは、厳に慎まれますようお願いいたします。

(5) 母校短信

□母校人事異動(敬称略)

【転出】ありがとうございました

校長 谷口哲也 退職

事務長 渡邊なな 市川児童相談所庶務課(課長)へ

教諭 小川 敦 千葉県立若松高等学校へ

養護教諭 綱島 彩加 千葉県立犢橋高等学校へ

【転入】よろしく願いいたします

校長 神崎勝弘 市川市立妙典中学校(校長)より

事務長 鈴木和子 北総教育事務所総務課(副主幹)より



□令和7年度 入学式・校章贈呈式(佐倉高 hp から転載)

4月8日(火)、令和7年度入学式が厳かに挙行されました。式後に行われた校章贈呈式では、本校同窓会「鹿山会」の会長より、新入生一人ひとりに校章が贈られ、心温まるご挨拶もいただきました。また、音楽部による校歌披露もあり、式典に華やかさを添えてくれました。新入生の皆さんは、当初は緊張した面持ちでしたが、式後のホームルームでは次第に笑顔が広がり、明るい雰囲気の中で新たな高校生活のスタートを切っていました。

*新入生：普通科280人・理数科40人

□佐倉市中央公民館のロビーガラスにクレヨン画制作 美術部

佐倉市立中央公民館ロビーの窓ガラスに、佐倉高校美術部がクレヨン画を制作しました。金魚やクラゲが宇宙を泳ぐ様子が色鮮やかに、そして幻想的に描かれています。

鑑賞いただける期間は6月30日までです。



(6) 投稿をお待ちしています 鹿山会広報担当

会員皆様からの投稿をお待ちしています。ホームページや会報で紹介したいと思います。

テーマや文字数、画像の有無は問いません(営業、政治、宗教活動等不相当と思われる内容について

は、掲載できません)。

ご自身のこと、学習成果の発表、部活 OB 会、同期有志の会、クラス会、趣味の会、団体活動の立ち上げや参加者募集等、幅広く募集します。掲載時期は不定期です。

*掲載する場合は、広報担当により調整させていただきます。

記載必須事項

1. プロフィール等：氏名・卒年

2. 原稿：①タイトル②本文③必要に応じ画像等 3. 連絡先 住所、メールアドレス

担当：鹿山会広報担当 大野直道・S45 年卒 E-mail naomichi.ohno@catv296.ne.jp